

【2018年度 学修成果に関する「卒業時アンケート」結果の講評】

【生活デザイン総合学科】

設問	講評	課題	備考
問2	1) 建学の精神「真心・努力・奉仕・感謝」を意識した行動ができましたか。	「非常にできた」を合わせて、8割以上の学生が「できた」と回答しているので、建学の精神が浸透してくれたともと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が13名いたので、全学生が建学の精神を意識して行動できるよう意識がけをしていく。
	2) 文章理解・コミュニケーションスキル・情報処理スキル等が身についたと思いますか。	「非常にできた」を合わせて、9割以上の学生が「できた」と回答しているので、様々なスキルが身についたともと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が7名いたので、全学生が特にコミュニケーションスキルが身につくよう教育していく。
	3) 学んだ知識等を活用して、課題を解決する力が身につきましたか。	「非常にできた」を合わせて、9割弱の学生が「できた」と回答しているので、問題解決する力が身についたともと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が9名いたので、全学生が課題解決する力が身につくよう教育していく。
	4) 教養科目（基礎科目）における知識の修得と理解ができましたか。	「非常にできた」を合わせて、9割以上の学生が「できた」と回答しているので、教養的な知識の修得と理解ができたともと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が9名いたので、全学生が教養科目における知識の修得と理解ができるよう心がけていく。
	5) チームワークを意識した行動ができましたか。	「非常にできた」を合わせて、約9割の学生が「できた」と回答しているので、チームワークを意識した力が身についたともと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が9名いたので、全学生がチームワークを意識した行動ができるよう意識がけしていく。
	6) 専門的な知識や技術・技能の修得ができましたか。	「非常にできた」を合わせて、9割5分以上の学生が「できた」と回答しているので、様々な専門知識や技術・技能を修得してくれたともと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が4名しかいなかったため、今後も従来通りの教育を心がけていく。
問3	学習に対する成績評価は満足できるものでしたか。	「非常に満足」を合わせて、9割以上の学生が「満足」と回答しているため、本学科特有のカリキュラムの中で自ら積極的に学修できた結果だと思われる。	「やや不満」と回答している学生が6名いたので、そのような学生が一人もいなくなるよう今後も心がけていく。
問4	2年間の学修が就職活動に有用でしたか。	「非常に有用」を合わせて、8割弱の学生が「有用」と回答しているため、ある程度は学修が役に立ったものと思われる。	「あまり有用ではない」と回答している学生が17名もいたので、少しでも学修成果が就職活動でも活かせるよう心がけていく。
問5	就職活動は、自ら進んで活動（行動）できましたか。	「非常にできた」を合わせて、8割の学生が「できた」と回答しているため、ある程度は自ら進んで活動ができたものと思われる。	「できなかった」が2名、「あまりできなかった」が14名回答しているため、少しでも進んで就職活動ができるようサポートを強化する。
問6	取得した資格の番号を回答してください。	情報処理士とビジネス実務士の資格取得が多いことが特徴である。	特になし。
問7	卒業に向けて当初の目標が達成できましたか。	「非常にできた」を合わせて、8割以上の学生が「できた」と回答しているため、本学科特有のカリキュラムの中で自ら積極的に学修できた結果だと思われる。	「あまりできなかった」「できなかった」と回答している学生が合わせて12名いたので、そのような学生が一人もいなくなるよう、今後も教職員一同心がけて教育にあたる。
問8	2年間で振り返って成長できましたか。	「非常にできた」を合わせて、9割以上の学生が「できた」と回答しているため、本学科の教育効果が満足度ともに現れた結果だと思われる。	「あまりできなかった」と回答している学生が6名しかいなかったが、今後も従来以上に教育効果としての「成長」を感じてもらえるよう心がけていく。

※問6の資格

- 1.図書館司書 2.介護職員初任者研修 3.情報処理士 4.ビジネス実務士 5.ウェブデザイン実務士 6.上級秘書士（メディカル） 7.レクリエーションインストラクター
8.スポーツインストラクター 9.フードスペシャリスト 10.ピアヘルパー 11.医事管理士 12.その他